

平成 29 年 11 月 24 日

議会報告会報告書

議会広報広聴特別委員会委員長 様

議会報告会	4 班
班長 中村	彰男
徳増	記代子
秋間	高義
青野	直
楠山	栄子
阿部	治正
笠原	久恵

私の班は議会報告会を開催し、その概要は下記のとおりでしたので、ご報告します。

記

- 1 日時 平成 29 年 11 月 11 日 (土)
午前 9 時 30 分～午前 11 時 30 分
- 2 場所 北部公民館 第 2 会議室
- 3 欠席議員 無し
- 4 来場者数 市民来場者 14 人
議員・職員 4 人
- 5 報告内容
 - ①都市建設委員会の業務について
 - ②北部地域の諸課題について

6 意見交換内容

市民（江戸川台） 新川耕地の物流施設は巨大施設となる。学校などではなく倉庫であり、そこには危険な物もあるはず。埼玉の事故の例もあり、都市計画のひとつとして周辺の住民にとって安心なものでなければならぬ。危険な施設だという認識で取り組まなければならないと考えるがどうか。

議員 埼玉の事故の検証の中では、置かれてはいけないものが置かれていたこと、安全管理の怠慢があったことが明らかになっている。議会でも議員が2回質問するなど、安全対策を強く申し入れている。

市民（東深井） アスクルの火災は構造上の問題が生み出したもの。都市建設委員会だけで答えるのは難しい。市の専門的担当部署で十分に検証しながら取り組むべき。道路の問題だが、拡幅がなされている中で、用水路の浚渫が必要。斜面側の樹木が道路に覆い被さっているが、対策も必要。開発だけでなく、また市の税収が増えるというメリットを考えるだけでなく、住民の安心安全策など周辺住民への還元の施策が重要ではないか。

議員 斜面林については高木が倒れるなどの事故が発生し、訴訟になる可能性もあり、対策が必要。スポーツフィールド付近については、道路上にかぶさっている樹木の件で議会も当局に申し入れた経緯がある。しかし環境団体からの緑を残せとの異議申し立てがあったこともあり、物流施設周辺の斜面林は、下刈りも樹木もまだ管理されていない状態。今後の課題としたい。

市民（東深井） 物流業者に負担をしてもらう必要がある。負担出来ないと断られるかもしれないが、言ってみる必要はある。行政指導で協力を仰ぐ事も必要ではないか。

議員 用水路の浚渫については、放射能汚染ホットスポットという事情

がありまだ出来ていない。

市民（東深井） 前回の都市建設委員会ではどぶさらいなども行っていた。大変な問題にならない前に対策することが必要。

市民（南流山） 東葛病院の近くで止まっている道路工事はいつ頃に完了するのか。エコセンターに運び込まれている樹木の処理はどうなっているのか。江戸川台の通りに銀杏の木が植わっており、剪定をしたほうが良いと思う。余談だが、物流センターが出来ると富士見台の下からは富士山が見えなくなるという問題もある。

議員 エコセンターの剪定枝等は民間の事業者と契約をして処理を引き受けて貰っている。議会からも、いつになったら以前のように焼却処理出来るかなど質問している。健康に関わる問題なので慎重に進める必要がある。

議員 東葛病院の近くで止まっている道路については、来年の春以降、地域の合意を得て進める予定で、合意のための協議がテーブルに乗った段階。スポーツフィールド周辺の道路は、大きい大会が開催されるときは駐車場から出るのに30分くらいかかるだろう。これで良いのかと、問題提起をしているところ。

市民（南流山） 流山と埼玉を結ぶ新橋の完成の時期、また平和台と鯉ヶ崎の間を抜ける道の開通はいつ頃になるのか。また、ハザードマップを見ると江戸川沿いは真っ青だが、貯水池が出来ることによって水害の防止はどうなるのか。「母になるなら流山市」と言われているが、申請や予約がなくても、ふらっと行けるバーベキューができる場をつくって欲しい。

議員 東部地域には元気村という、地主さんから借りているキャンプ場があるが、あまり使われていない。是非、使ってほしい。

議員 3・3・2号線は31年の3月末には開通予定と聞いている。区画整理地域内などで調整池が出来て水害対策は進んでいる。1時間50

mmの雨量を考えていたが、今は1時間90mmから100mmの雨量を想定して、対策に力を入れている。

議員 新橋については埼玉県側が進んでいない。流山側は地権者の同意はもう一軒を残すのみ。埼玉側が進まないので、10年くらいはかかるだろうか、何とも言えない状況。

議員 元気村は、申請は必要。多目的トイレができ、自然を楽しむ良い環境にもなっているので利用して頂きたい。

市民（鱒ヶ崎） 物流施設の計画で年間8億円の新たな税収が入るとい
うが、捕らぬ狸の皮算用にならないように。メリットは地元還元する
必要がある。流山独自の政策を行うべきだ。市民は安心安全を求めている
のであり、都市づくりもそうでなければならない。流山憲章は自然を
大切にすると書いているが、むしろ破壊している。税金を無駄にしないで
欲しい。

市民（東深井） 物流施設が出来れば子どもたちが歩く道に車両が流れ
込んでくる可能性がある。交通規制を市として考えているのか。

議員 地区計画の説明会では、会社からバスが出ることが報告された。
交通量が増えることになるが、交通計画はできているのかとの質問があ
った。市の答えはまだできていないというものだった。都市建設委員会
の視察で公共交通を学んできた。条例を出せないかなど検討したい。

市民（東深井） 埼玉の倉庫の火災は初期防火を怠ったというのが原因。
社員がどうすればよいかわからない状況。私は化学工場に勤めていた経
験があるが、初期消火が重要。物流施設で火災が起きれば煙が西に向か
うことが心配。企業には初期防火の訓練を徹底的にやってほしい。要望
だが、運河の野田側にトイレが出来たが、流山側にもつくって欲しい。

市民（東深井） 運河南側では、民地の倉庫のトイレに勝手に入ってくる
人がいる。トイレを整備して欲しい。

議員 トイレが作られていない理由と、財政的課題を議会として調査をしたい。

傍聴議員 運河の桜の季節などは賑わうがトイレがない。予算面では、使ってもらおうと県から40～50%補助が出る。住んでいる人にとってはトイレは迷惑ということだが、市としては全くできないということではないと思う。特に女性は困るので、要望していきたい。

市民 都市軸道路のアンダーパスは、歩道の排水が悪い。台風のあとは爪先立ちをしなければ歩けない状態。また、夜間は暗い。雨の日と夜間の状態を議員の目で見て頂きたい。

議員 要望として受け止めたい。

市民（南流山） 都市計画審議会を傍聴した。物流施設の計画は今後どうすすめられていくのか。東西の道路は16メートル道路にすると言うが、小水路わきの道路は地区計画にはない。なぜ計画の段階から拡幅の計画がないのか。2年後には多くの施設が稼働する。明日12日に都市計画の縦覧が行われるという段階なのに、何故拡幅計画がないのか。

市民 親和団地の水路は雨が降ればオーバーフローする。事業者が拡幅するという話を聞いているが、議会は聞いているのか。

議員 議会はまだ聞いていない。オーバーフロー対策としては、ボックスカルバートを用いる、水路の断面を増やす、浚渫をする方法等々がある。議会でも問題にしているが、なかなか実現しない。宿題とさせていたいただきたい。市民への報告の方法は委員会で協議をしたい。

市民（東深井） 要望がある。道路、防災、消防などの問題は、前回の委員会で出た課題は新しい委員会に引き継がれているのか。明確な答えを貰うためにも、消防、警察関連など、一人づつくらいは職員が出てきてほしい。

議員 引き継ぎの問題は議会内できちんとして行っていきたい。

議員 この場は市の執行部が主催するタウンミーティングとは違う。議会による市民への報告会であり、市民からの要望なども受け、それが実現されない場合に議会としてどうするかを市民と共に考えていく場。

市民（鱈ヶ崎） 新設校の計画では、児童が都市軸道路を横断することになる。横断歩道か歩道橋か地下道か、いずれになるのか検討はしているか。

議員 搬入路は決まったが、アンダーか横断歩道か等々は未決定。これからの検討事項。

市民 議員の一般質問の40分から30分への時間短縮は問題だ。人口は増えているし、市民の要求も多様化している。議員が質問をしても明確な答えが返ってこない場合は再質問が必要になる。40分に戻すべきだし、議員も増やすべきだ。要望としたい。

議員 一般質問をいつもしている議員が良い議員というわけではない。質問の中身が重要。

議員 30分は多数決で決められたものであり、12月議会までの試行。40分に戻すべきだと考えている。

議員 皆さんの意見を聞きながら議会の中で結論を得ていきたい。

市民 質問時間短縮は議会自身が決めたことであり、自殺行為に等しい。議員はもっと働くべき。40分の枠の中で、短くしたい議員は30分でまとめればよいだけの話し。良い質問かそうでないかは市民が判断することだ。

市民（鱈ヶ崎） 今日は市民の発言が多くて自分の頭も活性化できた。

議員立法は10年間で3本だけ。議員の仕事はまず議員立法だ。議員は根回しに負けないこと、自ら歩くことが重要。市長は1週間の予定を公表しているが、議員も1か月の行動スケジュールを出すべき。政務活動費は後払いにすべき。人件費の削減が必要。市長らの地域手当が曲者である。議員も市の様々な会議に出るべきだ。

議員 厳しい要望として受け止めたい。

市民（東深井） 議員を選ぶ側の人たちも18歳以上になった、政治に関心を持つ人を育てなければならない。そのためには議会はどうあるべきか、選挙の在り方も考える必要がある。福祉、子どもたち、特に納税者のことをしっかりと考えてほしい。

議員 それぞれから意見を頂いた。是非、議場にも来て欲しい。議会活動を知って頂きたい。直接会って積極的な意見交換をしていきたい。東部の道路の安全確保は当局と協議をしている。物流施設で働く人々が通勤などに用いる車の問題もある。アンダーパスの問題は都市建設委員会でも対応を話し合っている。勉強会をしながら応えていきたい。

7 参加者から議会への要望

① 物流施設計画が進む地域での用水路の浚渫をして欲しい。斜面側の樹木が道路に覆い被さっているので対策を求める。

② 事前の申請や予約がなくても利用出来るバーベキュー場をつくって欲しい。

③ 物流施設に入る企業には初期防火の訓練を徹底的にやってほしい。

④ 運河の南側にもトイレを作って欲しい。

⑤ 10月に供用されたアンダーパスの雨の日と夜の状態を議員で見て頂きたい。

- ⑥ 前回の委員会で出た課題を今次の委員会にも引き継いで欲しい。
- ⑦ 消防や警察関連などの職員にも、議会報告会に1人ずつくらいは出てきてほしい。
- ⑧ 議員の一般質問は40分に戻し、議員も増やして欲しい。
- ⑨ 議員は1か月の行動スケジュールを出して欲しい。政務活動費は後払いにして欲しい。議員も市の様々な会議に出て欲しい。

8 所感

今回の議会報告会では、参加者から積極的な意見が出され、本市の街づくりについての関心の高さを感じた。特に、各自治会の協力を頂き情報提供も行き届いた結果と考えております。今後も、各自治会の協力を頂きまして、議会の盛り上がりに向けての情報提供に努めていきたいと考えております。（青野直）

第15回議会報告会は、これまで以上に多数の皆様にご参加をいただくことができました。今回の議会報告会のテーマ（北部地域の諸課題について）は、地域の皆様に身近に関心のあるものであり、スポーツフィールドや建設が進んでいる物流施設関連、周辺地域の環境問題等、様々なご意見や要望等もいただき、とても有意義な報告会になったと感じました。今後、都市建設委員会としても皆様の声をできる限り、議会活動に生かせるよう努力して参ります。（秋間高義）

週末にも関わらず多くの方に今回の北部公民館での都市建設委員会による議会報告会に参加して頂いたことに感謝申し上げます。

一時保育を利用されての参加された方、30歳代～70歳代の幅広い年齢の方々が参加され、今回のテーマでもある「都市建設委員会の業務について」「北部地域の諸課題について」活発な意見が寄せられました。

議会活動の報告や、市政の課題について議員と市民で情報や意見の交換を行う場として、市、執行部が主催するタウンミーティングとの相違がある議会報告会を創り上げたいと感じました。（中村彰男）

今回の議会報告会は、市民から多くの意見が出され、議員との間で活発な議論が交わされた。ほとんどが、議会の役割に焦点を当てた意見、議会はもっとこう活動して欲しいという意見であったが、中には議会の対応を求めるという趣旨ではなく、市当局に向けられた方が良い意見も散見された。執行部とは異なった議会としての独自の役割が発揮出来る場、市民と議会のコミュニケーションの場として、どう成熟させていくかを、市民と共に考えていきたい。（阿部治正）

これまで以上の参加者をお迎えして、活発な意見交換が行われた議会報告会となりました。今回はおひとり、「初めての参加です」とおっしゃった若い方がいかにも若い方のご意見（子供のキャンプ場について）をおっしゃってください、改めて、市民の層が厚いと認識しました。今後、若年層も、高齢者層も多く参加したいと思える議会報告会にしたいと思います。また、今回の議会報告会の市民の声を受けて、都市建設委員全員で夜のアンダーパスの状況を視察に行くことを決定。市民の声にこたえる議会を実践したいと思っています。（くすやま栄子）

物流施設や新川スポーツフィールドの説明後、大災害の初期消火についてや防災訓練などの話が出ました。その他では、委員会ごとの班の引き継ぎの件や運河のトイレや一般質問の試行的質問時間の変更についての要望なども出ました。市民の市政や議会への関心の高さを感じ、有意義な議会報告会であり、さらに促進を図りたいと思いました。（笠原久恵）